

日本不動産学会長賞

千住地域における空き家利活用を主軸とした多様な主体によるエリアデザイン

株式会社 ARCO architects

〔授賞理由〕

本事業は東京都足立区内で最も空き家率の高い北千住地区において、足立区・空き家大家・地元銀行・地元不動産業者・近隣住民など多様な主体との協働を通じた空き家利活用のためのプラットフォームづくりの取り組みである。2015年から開始された本取り組みは、①プラットフォームの運営、②空き家利活用の地域への啓発・普及活動、③空き家利活用の仕掛づくり、④空き家利活用のコーディネートの4つの要素を工夫して組み合わせ、独自の仕組みづくりに成功している。具体的な再生物件としては複合機能（子ども食堂を運営する飲食店、料理教室、野菜販売、雑貨店ほか）を有する再生空き家「せんつく」で、地域住民を巻き込みながらそこで様々な活動ができるよう、様々なノウハウがつぎ込まれるとともに、開放的な施設が地域に提供されている。いわゆる商業エリアではなく、密集住宅地の中での古い住宅の価値をデザインの力を通じて目に見える形にし、飲食等の拠点化を実現することを通じて、再生不動産として地域の価値を高めたことが高く評価できる。

よって、本事業は業績賞受賞に値する。

以 上